

『秘められた希望』からの新要素

Limit Break

『FFTCG』に大きな変化をもたらす新たな要素「Limit Break」についての説明です。



Limit Breakを持つカードは、カードの右上にLBアイコンがあります。カードの装飾やフレームの一部も通常のカードと異なります。

LBデッキの準備

Limit Breakを持つカード（以下「LBカード」）は、構築戦で使用する50枚のデッキ（メインデッキ）とは別の「LBデッキ」に入れて使用します。LBカードをメインデッキに入れることはできません。

ゲームの準備の際に、LBデッキはすべて裏向きの状態で、LBデッキと判別できる位置（ダメージゾーンの手前を推奨します）に置きます。LBデッキはシャッフルする必要はありません。



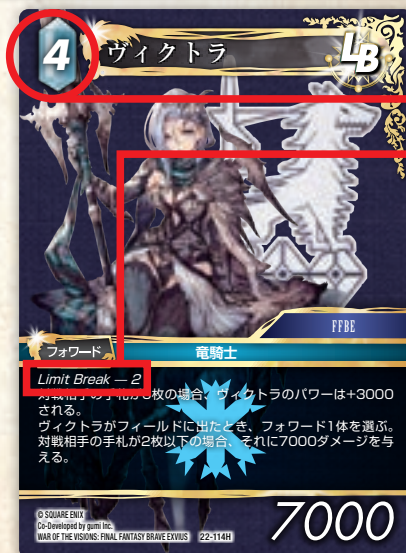
LBデッキの構築ルール

- LBカードのみで構築する
- デッキは最大8枚まで
- 同じカードは最大3枚まで

LBカードの使い方

プレイヤーは、LBデッキの裏向きのカードを通常のカードと同じ（そのカードタイプのカードをキャストできる）タイミングでキャストすることができます。すでに表向きになっているカードはキャストできません。

キャストする際は、基本コストで指定されたCPIに加えて「LBコスト」を支払う必要があります。カードテキストの「Limit Break — X」の数字の分、LBデッキの裏向きのカードを表向きにすることで支払います。すでに表向きになっているカードはLBコストの支払いに使用できません。



基本コスト

LBコスト
(Limit Break — X)

Limit Break - 2 の場合

LBデッキ



2枚を表向きにする

LBカードのルール

キャストされ、フィールドに出たLBカードは通常のキャラクターカードと同様に扱います。

LBカードのキャラクターがダメージによるブレイクや「ブレイクする」「手札に戻す」「ゲームから除外する」効果などによってフィールドから離れる場合（LBカードの召喚獣であればスタックからブレイクゾーンに移動する場合）、該当の領域へ移動した後でゲームルールによって**即座に表向きでLBデッキに置かれます**。いったん該当の領域へ移動するので、移動によって発動する効果（「フィールドからブレイクゾーンに置かれたとき」など）は発動します。



Limit BreakのFAQ

Q. LBデッキは必ず用意する必要がありますか？

A. いいえ。LBデッキを使用せずにゲームを行っても問題ありません。また、用意する枚数は7枚以下でも問題ありません。

Q. メインデッキとLBデッキで、同じスリーブを使用してもよいですか？

A. いいえ。LBデッキにスリーブを使用する場合は、必ずメインデッキとは異なる絵柄や色で、かつLBデッキ内では統一されたスリーブを使用する必要があります。

※公式トーナメントでは開催時点でのフロアルールに従ってください。また、大会によってはスリーブに関するルールを追加・変更する場合がございます。

※2024年3月22日時点のフロアルールでは、メインデッキはスリーブの使用が必須で、LBデッキはスリーブの使用は任意です。

Q. LBデッキのカードをゲーム中に確認することはできますか？

A. はい。自分のLBデッキのカードはいつでも確認できます。表向きになったカードは対戦相手も確認することができます。また、プレイヤーは対戦相手のLBデッキの裏向きのカードの枚数を確認することができます。

Q. LBデッキからキャラクターカードをキャストする場合、同名のルールや光・闇属性のルールは適用されますか？

A. はい。通常のキャストと同じルールが適用されます。

Q. キャストするためのコストを減らしたり、好きな属性のCPで支払えるようになる効果は、LBカードのキャストにも影響しますか？

A. はい。「手札からのキャスト」などの指定がないかぎり、LBカードのコストにも影響します。なお、減るのはCPのみで、LBコストは減りません。

リミテッド戦でのLBデッキ

リミテッド戦（シールドやブースタードラフト）でもLBデッキを使用できます。構築戦と異なる点として、LBデッキにも通常のカードを入れることができます。ただし、LBデッキ内の**通常のカードはキャストできません**。LBコストの支払いに使用するためのカードとなります。



リミテッド戦でのLBデッキの構築ルール

- どのカードでも使用可能
⇒通常のカードはキャストできない
- デッキは最大8枚まで

